

松が谷小学校 保護者と教職員の会

25年3月アンケート結果報告

2025年4月19日

1. 25年3月実施保護者アンケート結果報告

(1) アンケート概要

- ・ 実施期間：2025年3月4日（火）～2025年3月19日（水）
- ・ 対象数：松が谷小学校生徒保護者（想定人数153家庭）・教職員（想定人数10名）
- ・ 有効回答数：91件（想定数に対し回収率55.8%）
- ・ 質問内容：以下の通り
 1. 回答者の立場にあてはまるものを教えて下さい。
 2. お子さまの現在の学年をお選びください。ごきょうだいがいる方は、お子さま全員分の学年にチェックを入れてください。
 3. 2024年7月に実施した見直し検討会のアンケートでは、多数の回答者から「保護者と教職員の会の活動が負担である、活動内容を削減したい」という意見が寄せられました。見直し検討委員会では子供たちの安全に関わる活動や、学校生活を充実させるための活動は残しつつも、忙しい保護者の負担を軽減できるような「保護者と教職員の会」の在り方を検討しています。そこで、2025年度以降の「保護者と教職員の会」の新しい形を決めるための、参考とするため、現在のあなたの考えに近いものをお選びください。※今回ご回答いただいた結果は2025年5月の総会にて報告予定です。

4-1 【A】

- 現行24名～32名（単学級4名・複数学級3名）のところを、各クラス2名、全体で12名～20名まで縮小（年度により変動あり）
- 運営委員会組織も縮小し、「四役・部長職まで」をクラス委員から選出する。
- これまで運営委員が担ってきた地域や学校行事は、負担が多いものは削減し、必要に応じてその都度保護者にお手伝いを募る。

Q. あなたが【A】案を選んだ理由を教えてください。

4-2 【A】案の形式の場合、あなたはどの立場で「保護者と教職員の会」に参加したいですか。あてはまるものをお選びください。

1. 25年3月実施保護者アンケート結果報告

・ 質問内容 続き

4-3 【B】

- 四役は立候補により選出し、クラス委員は廃止。
- これまで運営委員が担ってきた地域や学校行事の活動は、必要に応じてその都度保護者にお手伝いを募る。
- 役員立候補がない年度は全活動を停止する。

Q. あなたが【B】案を選んだ理由を教えてください。

4-4 【B】案の形式の場合、あなたはどの立場で「保護者と教職員の会」に参加したいですか。あてはまるものをお選びください。

5. 2026年度（令和8年度）以降「保護者と教職員の会」の「会費」に関しても、どのようにしていくか検討をしています。例えば保護者の活動の参加度に、応じて段階式の会費を導入するとした場合、あなたの現在の考えに近いものを教えてください。

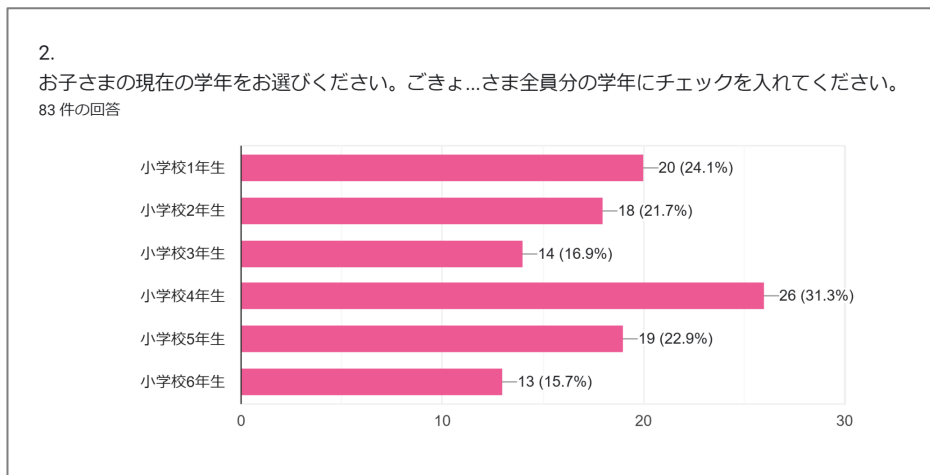
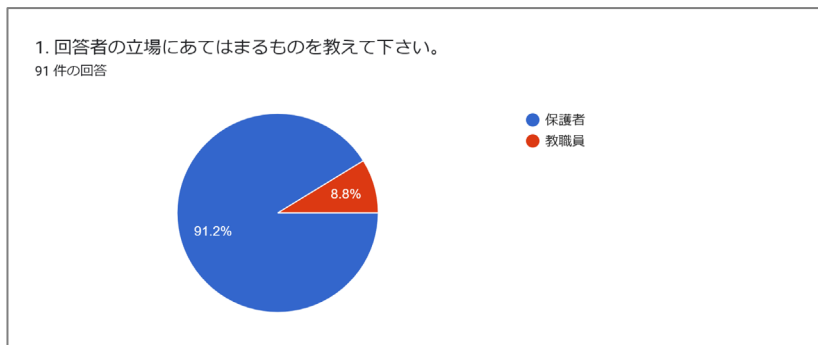
6. ここまで、ご回答いただきありがとうございました。最後に「保護者と教職員の会」や「見直し検討委員会」の活動について、何かございましたらご自由にご記入ください。

7. 「見直し検討会」では一緒に活動してくれる方を募集しています。検討会のメンバーとして新体制以降の準備に関わってみたいですか。

1. 25年3月実施保護者アンケート結果報告

(2)アンケート結果（サマリ）※詳細結果は別紙参照

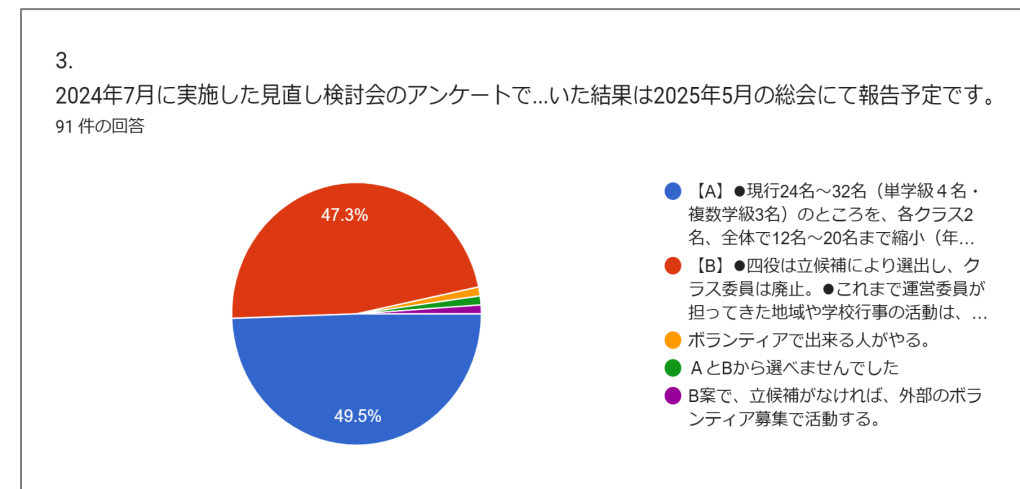
■回答者の立場



各学年の全体人数：小1（31家庭）小2（26家庭）小3（24家庭）
小4（26家庭）小5（22家庭）小6（24家庭） 全153家庭

■新しい「保護者と教職員の会」の在り方について、【A・B】どちらの形が良いかを問う質問について

→ほぼ半数に分かれる結果に。僅差で【A】の割合が2.2%高かった。



【A】

●現行24名～32名（単学級4名・複数学級3名）のところを、各クラス2名、全体で12名～20名まで縮小（年度により変動あり）

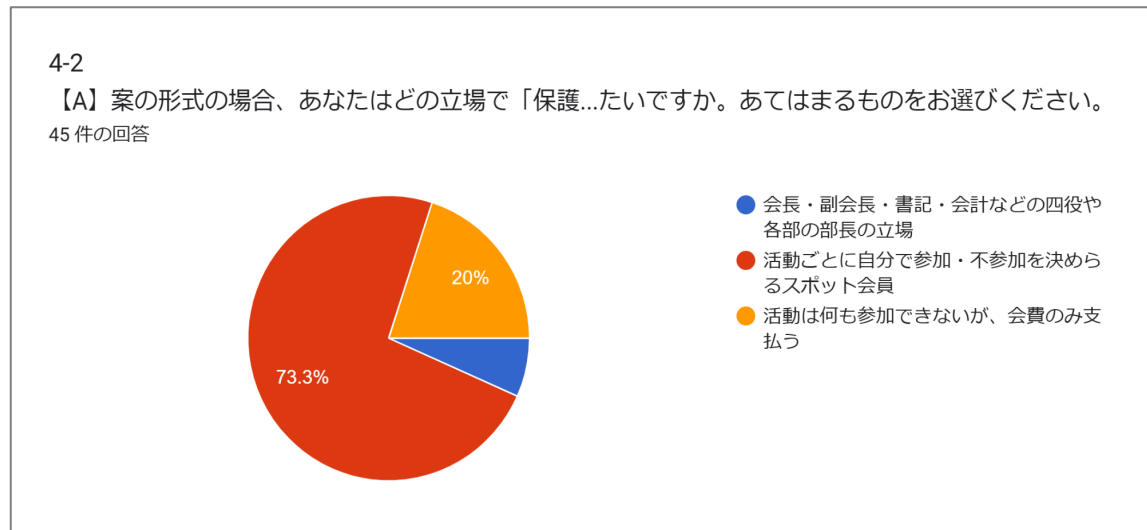
●運営委員会組織も縮小し、「四役・部長職まで」をクラス委員から選出する。

●これまで運営委員が担ってきた地域や学校行事は、負担が多いものは削減し、必要に応じてその都度保護者にお手伝いを募る。

1. 25年3月実施保護者アンケート結果報告

(2)アンケート結果（サマリ）※詳細結果は別紙参照

■【A】案の場合、どの立場で「保護者と教職員の会」に参加したいか



- ・ A案を希望した45名のうち、約73%（約32名）の方がスポット会員での参加を希望。また会費のみ支払う形での参加を希望する方は約20%（約9名）という結果に。
- ・ 四役、各部長での参加を希望してくださった方は、約0.06%（約3名）だった。

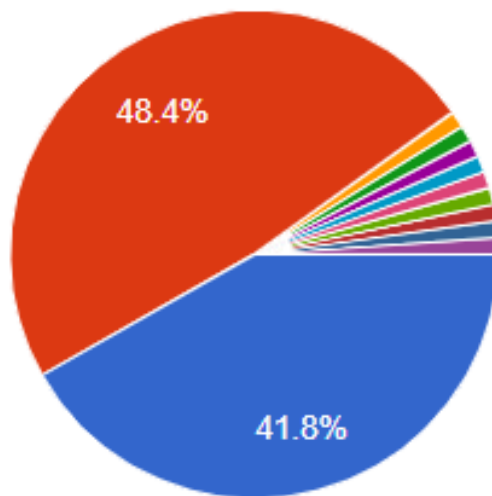
【Aを選んだ方の自由コメント】 抜粋

- ・ いきなりではなく、段階的に減らす方向で。
- ・ 少しずつ規模を縮小していき、問題がないかチェックしながら進めていくのがいいと思うので。
- ・ クラスで4名は元々多いように思っており、担う人を少なくした方が連絡・連携が取りやすくもなるのではないかと考えております。もちろん人数を減らすのには負担も同時に軽減していただきたいです。
- ・ 負担になることも多いが、子どもの安全のためになっていたり、地域の方々と関わって育てられていると感じたり参加して良かったと感じられる行事もあったから
- ・ 毎年、その都度、保護者のお手伝いを募る手間を考えるとあらかじめ固定で最低限の人数は確保しておいた方が効率的だと考えました。
- ・ これまでのような、年間を通しての委員活動だと負担が多く担うことが難しいが、特定の活動のみでの参加だと、参加できる可能性が高いため
- ・ 立候補者がなければ、運営委員なしといきなり全てをなしにしてしまうのは危険だと思うから。やらなくて良いなら立候補も今後出にくくなると思うので...負担に応じて削減していく事は良いと思うが、慎重に何を削減して何を残すか考えていった方がいいと思う。

1. 25年3月実施保護者アンケート結果報告

(2)アンケート結果（サマリ）※詳細結果は別紙参照

■会費の在り方について



・結果に対するコメント（あれば追記）

【会費についての自由コメント】抜粋

- ・会費は一律がよいけれど、1000円が妥当なのか検討してほしいです。
- ・パターン₂に近いが、今まで運営委員会になった人は役員同様の会費で良い。一回もやっていない人もいるため不公平だと思う。
- ・家庭数ではなく児童数で支払う
- ・基本的にパターン₁が希望ですが、パターン₂になる場合、すでに委員経験者は委員経験年数によって、免除があれば、公平だと思います。
- ・ほぼパターン₂で、役員に報酬あげてもいいと思います。バイトと思ってやる人が増えるかも。
- ・上の子から10年くらい小学校のボランティアや本部役員をやってきました。子供の人数分役員をやり切った人に傾斜方式は不公平があるのではないのでしょうか。
- ・各家庭一律会費を出し、その中から活動費を四役に渡し、実質負担はゼロにする、というのはどうでしょうか。そちらの方が会計上はすっきりするように思います。なお、お金で解決すれば良い、という誤解を与えたくもないので、会員間で金額が異なるのは反対です。会計も煩瑣になると思います。

2. 今後について

1. 新しい会の形（A案 or B案）について

- ・ 回答はほぼ半数に分かれた
- ・ 僅差で A案の支持が 2.2%多かった

2. B案の「四役は立候補より選出」について

- ・ いろいろ試した後に、導入しても遅くはない、よって今回は見送りたい。

3. 令和8年度の新体制について

令和7年運営委員会内で検討していきます。

4. 会費について

- ・ 【パターン1】現在の「1家庭1,000円」形式が最も支持され、40件の意見あり
- ・ 今後、令和7年運営委員会にて検討行います。

【今後の予定】

- ・ 令和8年10月頃までにまとめ
- ・ 新体制説明会をおこないたい